

市長との対話集会開催記録

団体名	レクリエーション協会	実施日	令和6年1月13日（土）
実施場所	総合体育館 研修室	参加人数	8名

【主な内容】

- ・ 桜まつりの開催
- ・ 団体への補助
- ・ 公共施設の在り方
- ・ 行財政改革



【対話内容（抜粋）】

Q

桜まつりの実施について。

これまでコッツ山公園で開催されてきた桜まつりは、今年は名古屋芸術大学アートスクエアの文化の森でレクリエーション協会の主催で開催されると聞いております。レクリエーション協会が桜まつりの開催に尽力されている事に、市長としても感謝申し上げます。行財政改革を進めている中で、費用面での十分な補助は難しい状況にありますが、施設利用や備品の貸出など、協力していきたい。

A

Q

市が進める行財政改革について。

合併後、古い施設を保有したまま、新しい施設を作ってきた事が、今の財政状況に大きな影響を与えています。家計に例えると、新しい冷蔵庫を買ったのに、電気代のかかる古い冷蔵庫をそのまま使っているような状況です。今後も対話集会や市民説明会等で行政の透明性と責任説明を果たしながら、行財政改革を進めてまいります。

A

各種団体への補助金についても、団体の構成人数ではなく、イベントの内容に応じて補助をする仕組みに変えていかなければならないと考えています。市民のニーズにあったイベントが開催され、より魅力あるまちづくりに向けて、市としても検討してまいります。